

平成 19 年度 第 15 回理事会議事録（平成 20 年 3 月 26 日）

1) 2 0 0 8 年度を始期とする中長期的な事業戦略に関する件

辻事務局長より説明がなされ、「2008年度を始期とする中長期的な事業戦略」が原案どおり承認され、3月27日に一般に公表することとなった。

2) 平成 20 年度事業計画（案）に関する件

辻事務局長より説明がなされ、平成 20 年度事業計画（案）が原案どおり承認された。

3) 委員会規則の改定に関する件

辻事務局長より説明がなされ、委員会規則の改定が原案どおり承認された。

4) 平成 20 年度委員会等組織（案）について

辻事務局長より説明がなされ、平成 20 年度の委員会組織（案）が原案どおり承認された。

5) 平成 20 年度予算（案）に関する件

予算委員長の井上理事より説明がなされ、平成 20 年度予算（案）が原案どおり承認された。

6) 国際会議費用準備金に関する件

予算委員長の井上理事より説明がなされ、平成 20 年 3 月 26 日に「国際会議記念基金」を「国際会議費用準備金」と改称し、「国際会議費用準備金の管理運営に関する規則」を制定することが、原案に対して語句を統一修正することを条件に承認された。

7) 特別会計の廃止に関する件

辻事務局長より説明がなされ、平成 20 年 3 月末日に EAAC 特別会計を廃止することが原案どおり承認された。

8) 個人情報保護規則の改定に関する件

辻事務局長より説明がなされ、個人情報保護規則における監査責任者の規定を改定することについて原案どおり承認された。

9) IAA Professionalism Education についての公式声明に対する投票に関する件

専門性委員長の長澤理事より説明がなされ、IAA Professionalism Education についての公式声明に対して「賛成」投票することが原案どおり承認された。ただし、4月1日（火）に IAA 事務局より、本件の投票を撤回する旨の連絡があり、当会は投票を行わなかった。

10) IAA 委員の選任に関する件

辻事務長より説明がなされ、吉村 雅明 君（住友生命）に対する Task Force on Section 委員への IAA からの推薦に応じること、並びに Task Force on Strategic Planning の委員に 村田 富生 君（三井生命）を推薦することが原案どおり承認された。

11) 国際会議への派遣に関する件

辻事務長より説明がなされ、国際会議に以下のとおり派遣することが原案どおり承認された。

- ・ IACA、PBSS、IAAHS ジョイント大会（5月4～7日、アメリカ・ボストン）

位田 副理事長

吉田 理事

坂本 理事

片寄 理事

- ・ IAA 会議（6月10～14日、カナダ・ケベックシティ）

日笠 会長

五十嵐 理事長

吉田 理事

阿比野 裕 君（住友生命）

田口 茂 君（東京海上日動）

河野 年洋 君（ソニーライフ・エイゴン）

吉村 雅明 君（住友生命）

村田 富生 君（三井生命）

高橋 佳宏 君（住友生命）

重原 正明 君（第一生命）

安中 眞 君（明治安田生命）

辻 事務局長

- ・ IAA ライフセクション大会（6月16～18日、カナダ・ケベックシティ）

辻 事務局長

- ・ AFIR 大会（9月30日～10月3日、イタリア・ローマ）

中込 信之 君（三菱 UFJ 信託）

12) 資格試験に基づく入会に関する件

辻事務長より説明がなされ、平成 19 年度資格試験に基づく 261 名の入会（うち 1 名は準会員として入会）が原案どおり承認された。

13) 第 19 回評議員会開催報告

辻事務局長より、平成 20 年 3 月 6 日に行われた第 19 回評議員会の開催状況について報告があった。

14) 平成 19 年度関西支部活動報告

関西支部の甲田支部長より、平成 19 年度における関西支部の活動状況について報告があった。

15) 平成 20 年度アクチュアリー講座について

アクチュアリー講座部会の今村部会長より、平成 19 年度アクチュアリー講座の受講生・

講師に対するアンケート結果および平成 20 年度アクチュアリー講座の実施要領について報告があった。なお、平成 20 年度より、損保数理、モデリングおよび財務論の単位数を増加することとなった。

16) 部会・関西支部の委員について

辻事務局長より、部会・研究会・関西支部の委員の交代等について報告があった。なお、退職給付会計実務基準合同検討会の増員については、日本年金数理人会理事会においても承認されている。

17) 大阪大学への講師派遣について

辻事務局長より、従来より講師を派遣している大阪大学へ引き続き講師を派遣するとの報告があった。

18) 国際基準対策 PT「中間報告書」について

辻事務局長より、国際基準対策 PT で検討している「保険会社に係る監督基準・会計基準の国際的議論における保険債務とリスクの評価」に関するとりまとめ状況について中間報告があった。

19) 国際基準実務検討部会報告書について

国際基準実務検討部会（生保）の浅野部会長より、「EU における新たなソルベンシー規制に係る定量的影響度調査（QIS3）の概要」および「日本における実務的な課題の研究報告」のとりまとめ状況について中間報告があった。

20) IAA Strategic Objectives に関するアンケートについて

辻事務局長より、IAA Strategic Objectives に関するアンケートに対する五十嵐理事長の回答について報告があった。

21) IAA Self-Assessment Form への回答について

辻事務局長より、IAA Self-Assessment Form への回答について報告があった。

22) 公益認定等ガイドラインに係る意見募集について

辻事務局長より、内閣府公益認定等委員会事務局よりパブリックコメントに付されている次の案件に対して当会からはコメントをしないとの報告があった。

- ・公益認定等に関する運用について（公益認定等ガイドライン）案に関する御意見募集
- ・公益認定等に係る内閣府令の改正案に関する御意見募集
- ・公益法人会計基準案等に関する御意見募集

23) 少額短期保険業者への移行等への対応について

辻事務局長より、金融庁監督局保険課からの特定保険業者の少額短期保険業制度への円滑な移行についての要請について報告があった。

24) その他

辻事務局長より、退会届の受付状況について報告があった。

以上